

公益信託高知市まちづくりファンド助成金事業

理事 松谷朝美

昨年12月に記念誌が完成し30周年記念事業が昨年終了しました。拝見し、公的な支援でなかったところから先輩方が熱心に活動され、現在があると思えました。今後継続していくためには、これまで以上に、やまももの皆さんのチームワークといろんな団体との協同も必要だと思っています。

やまももでは、要約筆記者派遣以外にも養成講座はもちろん様々な事業がありますが、活動に必要な物品を購入や、環境を整えるために助成金を獲得する事業もあります。そのために平成23年に企画担当ができ、様々な助成金に申請してきました。その中で1事業について3回まで申請ができる「公益信託高知市まちづくりファンド」に平成25年度「要約筆記でバリアフリーのまちに」という事業で申請し、公開審査を経て2回各約30万円助成いただきました。リーフレット制作・活動紹介動画制作(ホームページに掲載中)、遠隔情報のための機材を購入し、最後の3回目は慎重に検討したため少し期間が空きましたが、「社会的周知と利用拡大のための広報」として、ラジオCMと一般の方に向けたPRイベントをするために申請し、溝淵会長にプレゼンいただき決定しました。ラジオCMは昨年の養成講座の募集で初めて使ったところ申込者が増え、周知に有効だったことで受講生募集以外にも聴覚障害と要約筆記について知ってもらうため使いたいと思えました。イベント出展は平成28年度に参加した土佐市ふれあいフェスタに出展させていただいた際、興味を持って聞きに来てくれた方いましたが、急遽出展が決まったこともあり、PRのための資料やグッズが準備不足だったため助成金で資料や環境を整えて実施することを考えました。

現在、ラジオCM(FM高知:81.6)は今年2月末まで毎週水曜日18時頃、金曜日7時50分頃放送中。PR出展は昨年9月ボランティアガイダンスに参加し、今後は2月末からイオン高知旭町店を使わせてもらうことが決定し複数計画しています。

不足していた一般の方に向けたPR活動をこの事業で行い、たくさんの人に要約筆記を知ってもらい、他団体との協同にも動ければと思います。

<要約筆記 高知・やまもも のできごと>

平成12年 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣数 122件(含 養成講座講師派遣)</li> <li>・かたつむり教室</li> <li>・大原教室を拠点とする</li> <li>・全スポ大会視察(よさこいピック支援準備)</li> <li>・会長 松村滋子 就任</li> </ul>
-----------------	--



やまもも会員  
2月現在 62名  
(内 賛助会員4名)

\*\*\*\*\*

◆元会員 中村千絵 様

前略 寒い歳の瀬になりましたがご多忙のよう  
で御体を心配します。本日はやまももの三十周年記念誌を恵送頂き本当にありがとうございます。まだ全部に目を通しておりませんが何と素晴らしい内容と外観。涙が出るほど嬉しいです。資料収集にも大変ご苦労されたようで頭が下がります。パラパラめくって私の名前を見つけると少しはお役に立っていたのかなと嬉しいです。ゆつくり読ませて頂きますがとりあえずお慶びと感謝のお礼を申し上げます。思いつくまま、乱筆ですが、ご自愛を！ 草々

◆御紹介!!

三十年記念誌配布に

頂いたはがきから

(ご本人の了承済みです。)

◆武市智佐子 様

(元会長 武市親典氏 御内室)

寒い中お見舞い申し上げます。皆様良き年をお迎えのことと存じます。やまもも三十年記念誌をわざわざ自宅まで届けて下さってありがとうございます。主人から時々耳にしていた方のお名前も載っておりましてなつかしく思いました。この三十年誌を書いた主人がこの世にいないのが残念でありません。これから増々の会の発展をお祈り申し上げます。ありがとうございます。

\*\*\*\*\*

創立 30 周年記念誌の発刊に寄せて

編集委員長 溝渕三枝子

昨 12 月 21 日に、創立 30 周年記念誌が発刊できました。広報と共に皆様のお手元に届けることができ、安心、というかそれ以上の“肩の荷を下した”という気持ちと多くの方々に関わっていただき、感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。会員、元会員、記念式典でお祝辞をいただいた来賓の皆様方、関係する様々な方々から原稿をいただき 30 年の総括ができました。また、元(特非)高知県難聴者・中途失聴者協会の津野会長から高知県の難聴者・中途失聴者協会の貴重な資料をお借りし、その歴史の一端を松村副会長により編纂できたことも収穫だと思っています。

さて、30 年を一括りにとりまとめた後は、我が“やまもも号”は何処を向いて船出をするのでしょうか。もちろん、一義的には中途失聴者・難聴者の方々への意思の疎通支援を通して人権擁護の支援ですが、会の運営を考えるなら、それを支えるための他の活動や事業にも目を配らねばなりません。また二義的には、この活動を支える人的育成について、あるいは活動の展開について等、先を見据えておく必要もあるかと思えます。そう考えると、おさおさ安閑としてはおられません。まず、喫緊の課題は人材確保。派遣の人材確保も重要です。それとともに非営利として運営していく仲間も必要です。偏らない広い視野と知識の獲得に意欲的な人材、仲間が必要です。そういう仲間を得て、私たちはお互い切磋琢磨して要約筆記活動者であるとともに非営利の運営メンバーとしても育って行かねばならなりません。こう筆を勧めながら、これ以上、仕事を増やさないでくれ・・・と言われかねない現理事たちの悲痛な表情の顔、顔、顔を思い浮かべます。最後になりましたが、記念誌作成に共に奔走してくださったみなさん、ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

記念誌発刊

編集委員 川井美恵

平成 27 年 5 月の総会で 30 周年記念事業・記念誌作成議案が承認された。早速、編集委員会を立ち上げる。編集委員長指揮のもと、年表作成作業から始まった。同時に関係者の皆様に聴き取りや原稿依頼など、多くの方々のご協力をいただき、承認より 2 年 7 ヶ月を経て、平成 29 年 12 月に記念誌発刊となった。

記念誌作成、その過程の中で、いいものをつくるには「こだわり」が必要であることを痛感した。「こだわり」は、表紙・レイアウト・色・文字の大きさなど細部にわたった。出版社との打合せ回数が多かったのは表紙である。著作権の関係で曼荼羅の図から色つけまですべて溝渕会長の手作り作品で、親しみやすい温かみのある表紙になっている。今回、記念誌作成の大変さを実感した。と同時に面白いと感じることも多々あり、発刊に携わることができ嬉しく思っている。やまもも 30 年を培ってきた先達や関係者の方々の思いを心にとどめ、新たなスタートにつなげていきたい。

\*\*\*\*\*

人・ヒト・ひと

横顔-14

烏谷 透 さん

★本欄、初の男性登場！マスコミ関係のお仕事で、やまもの一番のITやメカに強い人、イベント時に助っ人としてすぐ名前が挙がります。プライベートを聞きだせると張り切りましたが…簡単にスルーされました！



■入会年は？／ やまものエース！で手話でも活躍されている前田さんと同じ2010年受講・入会です。きっかけは仕事柄「字幕」について色々調べていたところ「要約筆記者養成講座」の受講生募集案内を見て、何故か受講期間を1ヶ月だと勘違いして「1ヶ月なら受けてみるかな？」と…。

■趣味は？／趣味と聞かれたら対外的には「読書」と答えています。好きな作家は京極夏彦や森博嗣などですね。

■癖や習慣？／朝ごはんを食べないこと。  
出社時間が遅いので、つまりギリギリまで寝ています。

■理想のタイプは？／特に無いです。一緒にいて楽な人でしょうか？（笑）

■性格は？／熱しやすく冷めやすい、どちらかと言うと物事を悲観的に捉えがち、でしょうか。

■嫌いなことは？／嫌いな事、というか嫌いな食べ物なら「生魚」と「生肉」です。  
物心つく頃からダメでした。

■いけないと思いつつ やってしまうこと／ 禁煙していたのに…

★次回も  
お楽しみに

## 読書

「クロスファイア 上下」 宮部みゆき 著

光文社文庫版

溝淵三枝子

法の網から漏れた悪を自分の特殊能力を用い制裁していくヒロイン。悪であっても法を順守しようとするもう一人のヒロインともいえる巡査長。二人の思いが、立ち位置を越えて不条理な現実に向かう悲しみや怒りを感じるところで一瞬クロスする。虐待から始まり理不尽な事件が日々報道される私たちの現実。報道されても、結局は加害者・被害者の真実には近づきえないもどかしさや繰り返されることへのいら立ち。丁寧かつしっかりした組立は再三読にも耐える。

## 掲示板

敬称略



◆全国統一要約筆記者認定試験  
2月18日(日) 13:00~15:30  
会場：高知市聴覚障害者福祉センター

◆県立塩見青少年プラザ(小津教室)  
完成 5月中旬(県見込)  
入居 5月下旬までに

◆公益信託高知市まちづくりファンド  
助成事業2017中間発表会

1月21日(日) 高知市たかじょう庁舎で  
開催されました。  
当会からは、助成申請者の松谷朝美さんが参加事業の経過を報告。  
残る半期分の事業の展開が待たれます。



Amazonでのお買い物は ⇒ やまものホームページ Amazon アソシエイトから。※購入金額の一部が広告宣伝費として Amazon からやまものに支払われ、活動費となります。※購入金額に宣伝費が追加されることはありません。

30年2月 活動予定

日・曜	会 合 名	時 間	場 所
2日(金)	見えない・見えにくい方への理解と支援方法	10:00~11:30	佐川町健康福祉センター かわせみ
3日(土)	理事例会	10:00~12:00	障害者福祉センター
3日(土)	生涯スポーツ推進県民会議	13:00~16:10	かるぽーと
4日(日)	スキルアップ研修 第10回	10:00~12:00	障害者福祉センター
4日(日)	高知県リハビリテーション研究大会	10:00~16:30	ふくし交流プラザ
8日(木)	市長と語ろう会	18:00~21:00	南部健康福祉センター
10日(土)	土曜会	10:00~12:00	障害者福祉センター
15日(木)	木曜会	10:00~12:00	障害者福祉センター
15日(木)	市長と語ろう会	18:00~21:00	アスパル高知
16日(金)	障害を理由とする差別の解消に向けた地域フォーラム	13:00~16:00	高知城ホール
17日(土)	むろとげんきフェスタ	10:00~15:00	室戸市健康福祉センター
18日(日)	香南市社会福祉大会	13:30~16:00	のいちふれあいセンター
18日(日)	全国統一要約筆記者認定試験	13:00~15:30	障害者福祉センター
22日(木)	木曜会	10:00~12:00	障害者福祉センター
22日(木)	市長と語ろう会	18:00~21:00	東部健康福祉センター

30年1月 活動追加

日・曜	会 合 名	時 間	場 所
11日(木)	ノートテイク		
14日(日)	PC勉強会	9:30~11:30	障害者福祉センター
21日(日)	県東部地域防災研究会	13:00~16:00	安芸市総合庁舎
21日(日)	高知市防災講演会	13:00~15:30	総合あんしんセンター
24日(水)	ノートテイク		
28日(日)	ソーレまつり記念講演会	13:30~15:00	ソーレ
31日(水)	PC勉強会	19:00~21:00	障害者福祉センター



《まっこと》 ■裏山の雑木林の中に四方竹林がありシーズンには三回ぐらい採って食べる。一回四〜五本ぐらいだから生える量は知れている。道の駅で大きな四方竹を見つけ生の束を買った。レジで「家ではこんなに青くならんけどどうしたら？」と聞くと「企業秘密やき言われんのやと。」であった。冗談かと顔を見ると真面目顔。私のようなおばちゃんに言っただけの損失があるのか。個人情報、守秘義務もいいが、いきすぎると嫌な感じになる。(美) ■九十六歳の先輩は五歳の時の歌を覚えていた。♪「高知公園にやドンが鳴る 朝倉練兵場じゃ靴が鳴る 上の新地にや三味が鳴る わたしやお前さんの妻になる」。高知城から午砲が鳴ったのは大正三年から昭和十二年まで。遠く春野まで聞こえたという。午砲と靴音と三味の音とお前さんの妻になる喜びを、新しい世の動きに重ねて面白い。今はすべて無い。(善) ■冬空に月が輝き羊雲の広がりがくつきりと浮かぶ。こうこうたる月光との表現がぴったりだが、この月に地下空間が存在し人間の滞在が可能との報道があった。その昔アポロ二号が月面に到着した映像を見た曾祖母が月に手をあわせるのが嫌になったと嘆いた。自然、特に宇宙は神聖なままでも願った気持ちかわかるなあと思いつつながら夜空を眺め続ける(滋) ■「門松は冥土の旅の一里塚 めでたくもありめでたくもなし」。ご存知あの頓智で有名な一休さん、一休宗純さんの歌。先がかなり見えてきた感のある昨今「めでたくもあり、めでたくもなし」の先に、どう続けたらいいのか、考える。「だアからア・・」どうしても豊田議員の口調になる。(三)